

令和元年度関東高等学校男子バスケットボール大会 兼 第73回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

令和元年6月1日(土) Aブロック 1回戦 富士北麓公園体育館 Aコート 第2試合

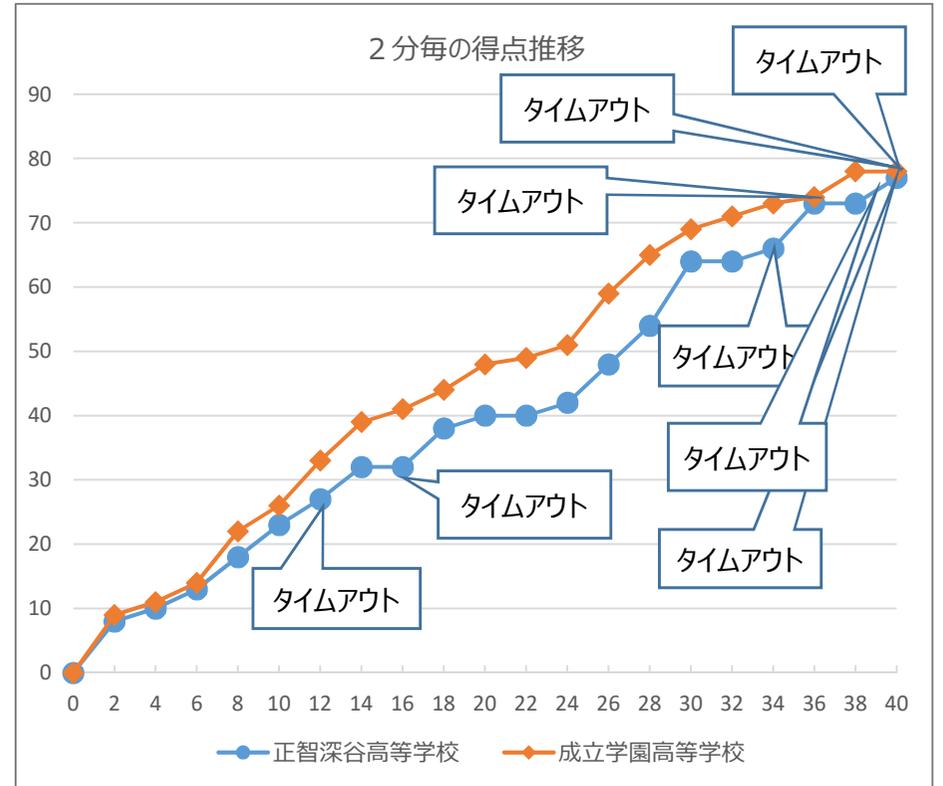
チームA		23 1st 26		チームB
正智深谷高等学校 (埼玉県)	77	17 2nd 22	78	成立学園高等学校 (東京都)
		24 3rd 21		
		13 4th 9		
		OT		

Aチーム: 正智深谷高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1		4	安田 琉空	2	0	0	1	5	0	2	1	2	6	8
2		5	島本 海丸	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
3		6	草野 颯斗	15	0	0	6	13	3	3	4	3	4	7
4		7	八尾 航平	11	1	6	4	7	0	0	1	1	3	4
5	*	8	太田 誠	2	0	2	1	7	0	0	4	1	2	3
6	*	9	佐々木 謠	24	5	9	1	6	7	10	4	0	7	7
7	*	10	藤平 皓成	10	0	0	5	8	0	0	5	1	3	4
8	*	11	木村 遥音	0	0	0	0	2	0	0	1	0	2	2
9	*	12	大滝 唯人	13	0	0	6	11	1	3	3	1	5	6
10		13	船渡 優駿											
11		14	関河 虎南											
12		15	早川 泰世											
13		16	奥山 誠海											
14		17	吉澤 斗真											
15		18	坂井 悠真											
HC/TEAM			成田 靖									2	0	2
合計				77	6	17	24	59	11	18	23	12	32	44

Bチーム: 成立学園高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	4	中野 颯士	3	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0
2	*	5	水城 堅斗	12	2	7	2	8	2	6	2	0	1	1
3		6	鈴木 陽斗	4	0	2	2	4	0	0	1	0	0	0
4	*	7	高野 翔	7	0	1	3	10	1	2	2	2	1	3
5		8	坪井 祐人	2	0	0	1	4	0	0	3	0	1	1
6	*	9	太田 都夢	12	1	2	2	5	5	6	2	2	3	5
7	*	10	クワバリー・ガウソウ	8	0	0	3	11	2	5	3	6	10	16
8		11	富田 光祐	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9		12	光嶋 陸											
10		13	堀 俊介											
11		14	長野 孝太郎	15	1	3	5	8	2	3	3	1	1	2
12		15	コーネ・ソロモン	12	0	0	5	10	2	4	4	5	9	14
13		16	藤井 哲太郎											
14		17	渡辺 大介	1	0	0	0	0	1	2	0	1	0	1
15		18	福田 竜也	2	0	0	0	0	2	2	1	1	0	1
HC/TEAM			袴田 清美									7	0	7
合計				78	4	15	24	61	18	31	21	25	26	51



戦評

記者者: 井上 俊 (山梨県高体連)

両チームハーフコートマンツーマンでゲーム開始。序盤、成立学園は#7のミドルシュートや#5の3Pシュートで得点を重ねるのに対し、正智深谷は#7、#9の3Pシュートで応戦し、23-26で成立学園リードで1Q終了。2Qに入り、成立学園の高確率のアウトサイドシュートを防ぐため、正智深谷はD/Fをハードにするも、シュートに対するファウルを重ねてしまう。また成立学園の#15のポストプレイやブロックショットによる活躍で、流れは成立学園に傾き、前半は40-48で成立学園リードで折り返す。3Qは成立学園の#10や#15のポストプレイに対して、正智深谷は1Qから続けてきたダブルチームが成功し、速攻を出すも、なかなかレイアップが決まらない。その後両チーム巧みなパス回しでゴール下シュートやアウトサイドシュートを決め、64-69で3Q終了。4Q、両チーム得点が入らず停滞していたが、成立学園はディフェンスリバウンドからの速攻を繰り返し、64-73に点差が開く。正智深谷はたまたまタイムアウトをとって、流れを変えようとする。その後、正智深谷もディフェンスリバウンドからの速攻で得点し、残り3分のところで73-74に追いつく。そこからは互いに苦しいシュートが続き、タイムアウトを使いながら得点しようと試みるもシュートが入らず、最終的に77-78で成立学園が勝利となった。

主審	第1副審	第2副審
岡崎 武史 (千葉県)	武井 晋平 (栃木県)	細田 智彦 (山梨県)